

芝生で遊ぼう
～五明幼稚園～

触れ合いがあふれる芝生（11月）

バッタやカマキリ、テントウムシなど、たくさんの虫が芝生に遊びに来ています。年少組、年中組は自分の手で捕まえられるようになり、年長組は、捕まえると飼い方やエサなど、自分たちで図鑑を見て調べるようになっています。虫と触れ合う中でも、年齢や時期によって、子どもたちの姿、学びは変わっていきます。



小学生、中学生、保育園児など、いろいろな人が遊びに来てくれた11月。芝生の上での触れ合いを楽しみました。その中で子どもたちは、いろいろな人の存在に気づき、人との様々な関わり方や思いやりの気持ちなど、たくさんのことを学んでいます。



日に日に気温が下がってきていますが、子どもたちは元気いっぱい芝生に出掛けて友達と一緒に好きな遊びを楽しんでいます。時には芝生が暖かい布団や温泉になることも。ふかふかした芝生にイメージを膨らませ、友達と思いを共有し合い、考えを出し合いながら遊ぶ子どもたち。人が集まる芝生の上で、人と関わるからこそその楽しさ、喜びを、存分に味わっています。